

名古屋大学地球水循環研究センター・
情報通信研究機構 沖縄亜熱帯計測技術センター
平成17年度 共同研究集会

「沖縄亜熱帯域における雲・降水システムと 大気境界層、海洋表層の観測的研究」

日時：2006年3月1日（水）13:00～2日（水）12:00

場所：名古屋大学高等総合研究館 6F カンファレンスホール

発表プログラム

3月1日（水）

13:00-13:15：佐藤晋介（NICT沖縄）開会挨拶

13:15-13:35：児島正一郎（NICT沖縄）

「遠距離海洋レーダによる広域波浪計測に関する研究」

13:35-13:55：長尾正之（産総研）

「強い沿岸流の表層で生じた風による混合の時間変化－海洋鉛直微細構造測定装置と
短波海洋レーダによる八重山諸島北部沿岸域での合同観測－」

13:55-14:15：市川香（九大応力研、JAMSTEC）

「黒潮上流域におけるHFレーダと海面高度計の流速の比較」

14:15-14:35：中村健治（名大HyARC）

「沖縄亜熱帯計測技術センターの大気観測施設と亜熱帯大気の観測の将来」

14:35-14:55：＜休憩＞

14:55-15:15：真木亮（名大院環境学）

「2004年梅雨期に沖縄周辺で観測された降水セルの特徴」

15:15-15:35：出世ゆかり（NICT沖縄）

「梅雨期の東シナ海にみられる降水タイプとCOBRA偏波特性」

15:35-15:55：岩波越（防災科研）

「浅い対流性降水雲の降雨特性－2004年6月4-5日沖縄での降雨事例解析－」

15:55-16:15：加藤内蔵進（岡大教育）

「秋雨期における東アジア前線帯への南風侵入過程について」

16:15-16:35：北村康司（NICT沖縄）

「400 MHz帯ウィンドプロファイラを用いた雨滴粒径分布の推定」

16:35-16:55：池田健一（名大院環境学）

「メソスケール降水システム内における降水の安定同位体比変動」

17:30-：＜懇親会＞ 6Fリフレッシュコーナー

3月2日（木）

9:00- 9:20：関澤信也（NICT沖縄）

「符号分割型パルス圧縮ウィンドプロファイラによる
大気の高密度3次元観測システムの検討」

9:20- 9:40：佐藤晋介（NICT沖縄）

「沖縄偏波降雨レーダ（COBRA）で観測された晴天境界層エコーの特徴と発達」

9:40-10:00：民田晴也（名大院技術センター）

「沖縄 Clear-Air Radar Echo観測と数値モデルによる再現」

10:00-10:20：篠田太郎（名大HyARC）

「太平洋高気圧下の大気境界層の構造に関する数値シミュレーション」

10:20-10:40：＜休憩＞

10:40-11:00：上田博（名大HyARC）

「梅雨前線南側の暖湿気流中で形成された線状降水システムの構造と形成過程」

11:00-11:20：遊馬芳雄（北大院理学）

「2004年台風23号近畿周辺の水蒸気解析」

11:20-11:50：＜総合討論＞

中村健治（名大HyARC）・佐藤晋介（NICT沖縄）・森本昭彦（名大HyARC）

11:50-12:00：上田博（名大HyARC）閉会挨拶